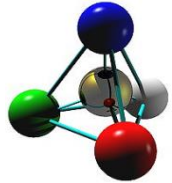




# 1998年の夢想と2009年の今

ありそうな世界 でも今はない。 欲しい未来、創れそうな予感。未来シナリオをリアルイメージで描く。1998



TM

Life field of Creation

12年後の今、振り返れば コンセプト・デザインの素晴らしさと凄さがわかる。  
夢が目の前に現実として息づいている。 入魂のコンセプトは、必ず実現する。  
概念デザイナーである私は、明日の社会を コンセプト・デザインを通して創造してゆきたいのである。2009

概念デザイン・メソドロジーによる


## コンセプト メイキング の作法

山口泰幸

デザイナー、エンジニア、企画パーソンのための手引書

第1章 コンセプトはじまり物語

第2章 コンセプト・メイキングの基本作法

発行 概念デザイン研究所  TM

←2015年1月6日発行の最新解説書です。

[amazon.com](http://amazon.com)の電子書籍Kindle版にて発売中！

目次+はじめに+イメージ図一部については  
[コチラのpdfでご覧いただけます。](#)

下のQRコードから直接本棚にアクセスできます。  
冒頭の10ページ位が試読できます。電子書籍を読む  
には無料提供されている[アプリをダウンロード](#)して  
ください。 [こちらからでもOK](#)です。



コンセプト・デザインを主たるアウトプットとする私のような概念デザイナーの、基本的な立ち位置は『尖鋭あるいは異端』である。

『尖鋭あるいは異端』という意味は、奇異を銜うということではなく、その時代の大きな潮流や思考の本流に対して、意図を以て、アンチテーゼを提言してゆくという意味である。そのポイントは提言内容が聴衆に対して20%程度の共感を得、同じく5%程度の完全支持を得ることをおおよその目標にするということである。意図を以てそのように振舞うということは、もし提言内容が聴衆の共感率70%以上、完全支持率50%のような結果を得たのならば、あえてその提言内容は取り下げることとする。ここに、中長期の戦略提言をしてゆくコンセプト・デザインの孤高と耐久力が試されるゆえんがある。

こうした立ち位置を自負するコンセプト・デザイナーには本来、その立ち位置を戦略的に保護し支援する組織や上長が不可欠である。幸い、私はこれに恵まれ、これまで数多くの『尖鋭・異端』の提言をしていくことができた。早い話が、高い文化度を帯びた資金力のある“パトロン”がいたということだ。それゆえに、自由かつ創造的に10年先、20年先の提言をすることができたのである。

私の経験では、こうした中長期のコンセプト・デザインはたとえその時点での支持率が低くとも、ほぼ99%の高い確度で成就していく。早くて5年、遅くとも15年以内には完璧なまでに往時のコンセプトは社会的に現実化してゆく。だから、コンセプト・デザインは未来を確実に起動させる力があると確信している。

今回、10年以上前にコンセプト・デザインとして実際に企業に提言してきた内容の一部を公開することにした。もちろん企業との機密保持期間を十二分に過ぎていることも考慮したうえで、より多くの志しある若きデザイナーやエンジニアに、コンセプト・デザインの実体を理解してもらい、是非未来の社会を切り開くコンセプト・デザイナーを目指して欲しいと願うからである。

10年以上前のコンセプト・イメージは恥ずかしいくらい稚拙な出来栄ではあるのだが、是非その意図をくんでいただき、現況を思い起こしながら、コンセプト・デザインの取り組みを理解していただければ幸甚である。

ちなみに、1998年に電気自動車の時代到来などといえば、「笑止千万」と切り捨てられるのがオチの時代である。…がコンセプト・デザイン的には環境、電気自動車、シェアリングなどといった尖鋭的な切り口が必須のアイテムとしてちりばめられている。

「1998年の夢想」と称した以下のコンセプトは、15年後の世界、すなわち2013年頃を想定しているのだが、現実とは凄まじいものである。

2009年の現時点で、それらの多くが現実化されているのである。



### コンセプトとは何か

メリット、狙い、特徴などをひとことで言いあらわしたもの

☆ ユーザーのニーズに応える、ことばによる感性表現

### デザイン・コンセプトとは何か

デザインニングの立場から、上記コンセプトをデザイン展開できるように簡潔に言いあらわしたもの

### コンセプトデザインとは何か

新しい概念に基づくコンセプト創造しながら、

コンセプトチュアル・イメージ&モデルを提案する、

設計図を伴うデザインニングの前段階のデザイン。

\* [デザイン・コンセプト・メイキングプロセスの概要→コチラから!](#)

\* [特別公開論文 ; 『デザイン課程におけるコンセプト・メイキング方法論』 →コチラから!](#)

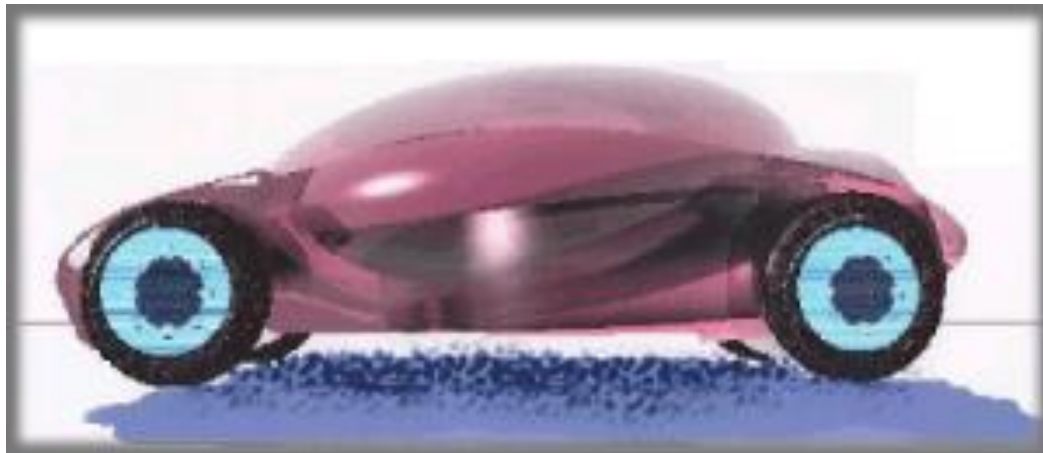
\* [コンセプト・メイキング・セミナー企画→コチラから!](#)

\* [EV-Seminar-2009の提案→コチラから!](#)

\* [EVのデザイン・コンセプト事例→コチラから!](#)

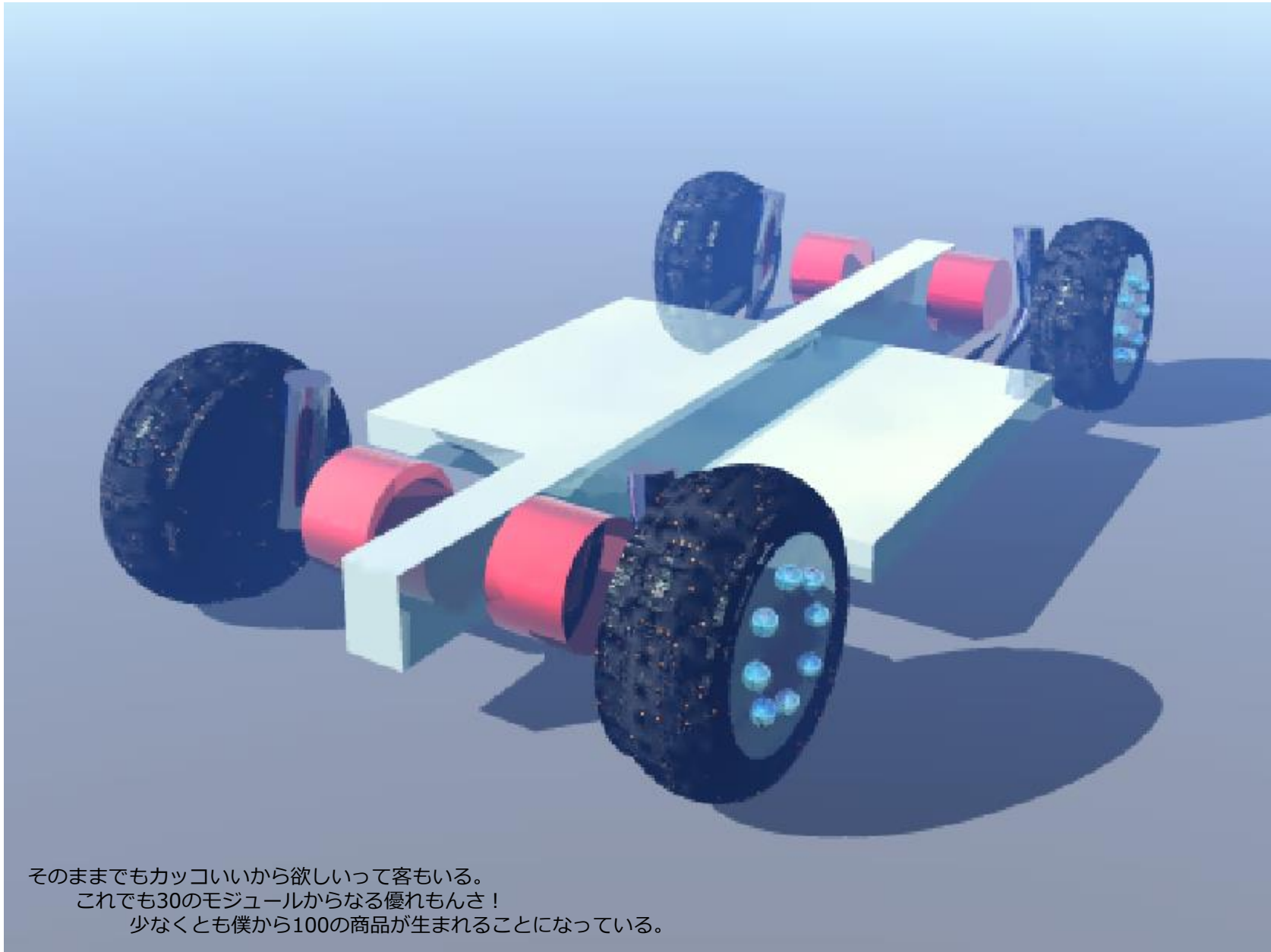


電気自動車の基本概念を象徴的にカタチにしたWESEL



発展形電気自動車のAC-MEG2003





そのままでもカッコいいから欲しいって客もいる。  
これでも30のモジュールからなる優れもんさ！  
少なくとも僕から100の商品が生まれることになっている。



# EV-コージェネ住宅 1

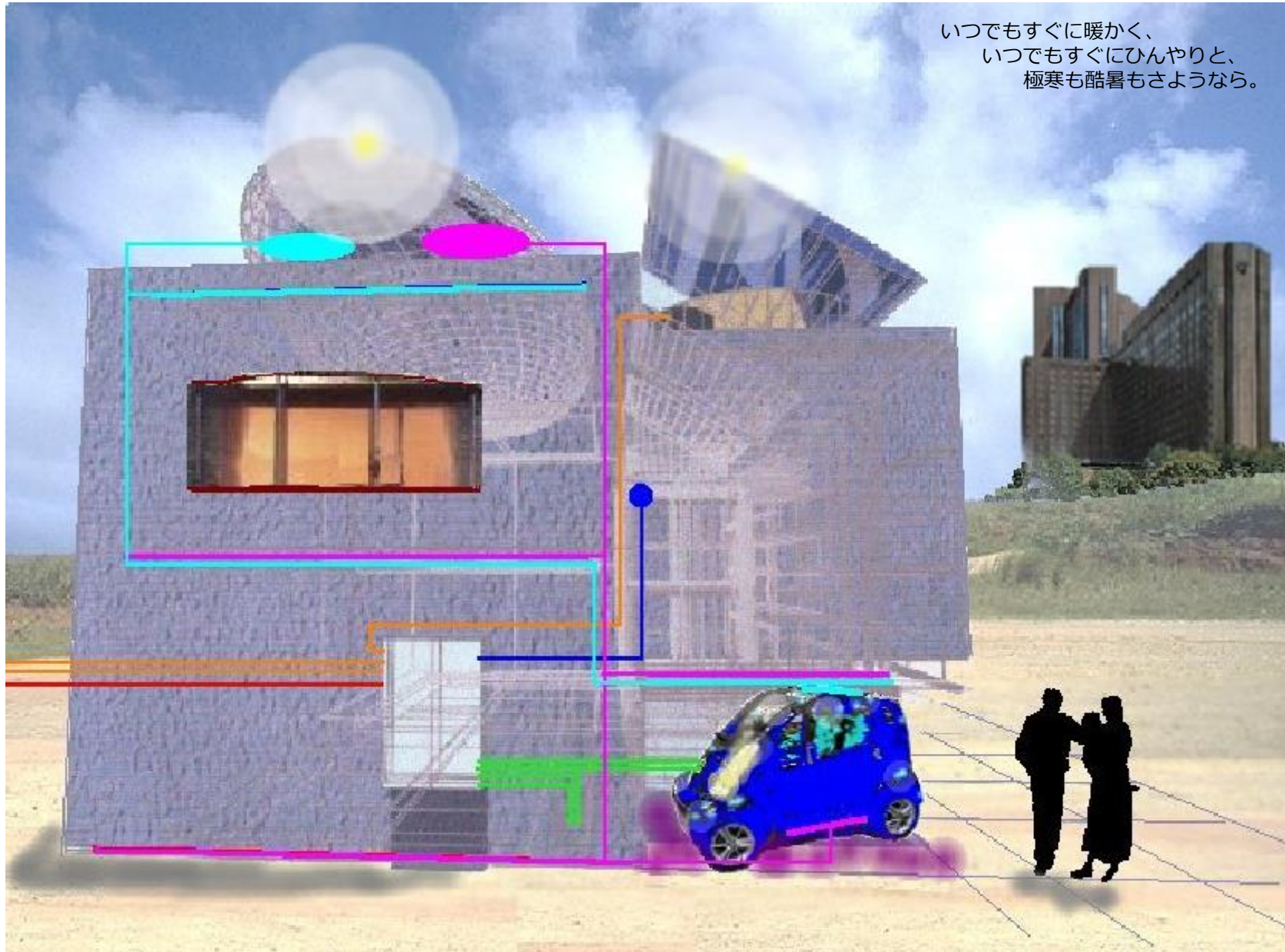
新しいエネルギーパスの提案。  
こんなクルマのある生活、  
あなたもしてみませんか。



\*モデルハウスはミサワホームの1億円住宅を参考にした。



# EV-コージェネ住宅2



今日はこいつで十分だ。  
エネルギーを広場の屋台で買う。  
遊び好きは大抵ここに集まってくる。





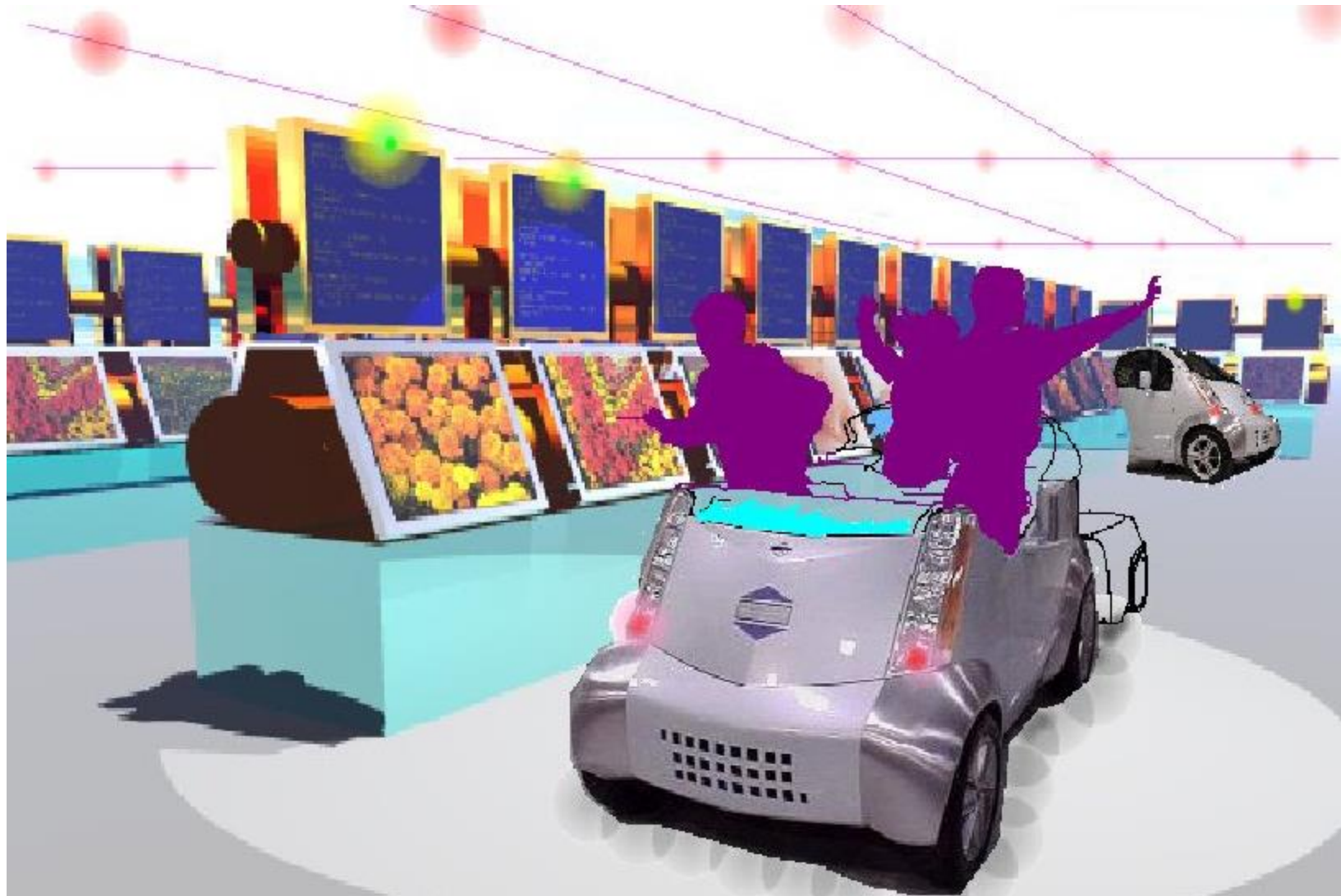
# 自律型給電スタンド@ゴビ



# EV-レンタル・サービス

旅に出る。  
遠い町、初めての駅、  
いつものクルマ。



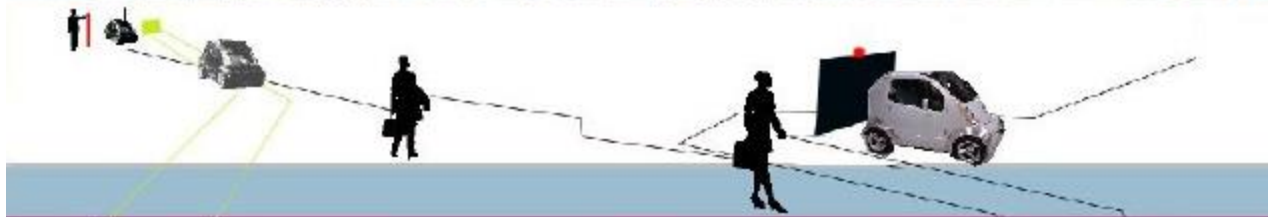


買い物はコミュニケーションの場なんだ。  
楽ちゃんならばもっといい。  
豊富な品揃えからチョイスするってのは、快感なんだな。

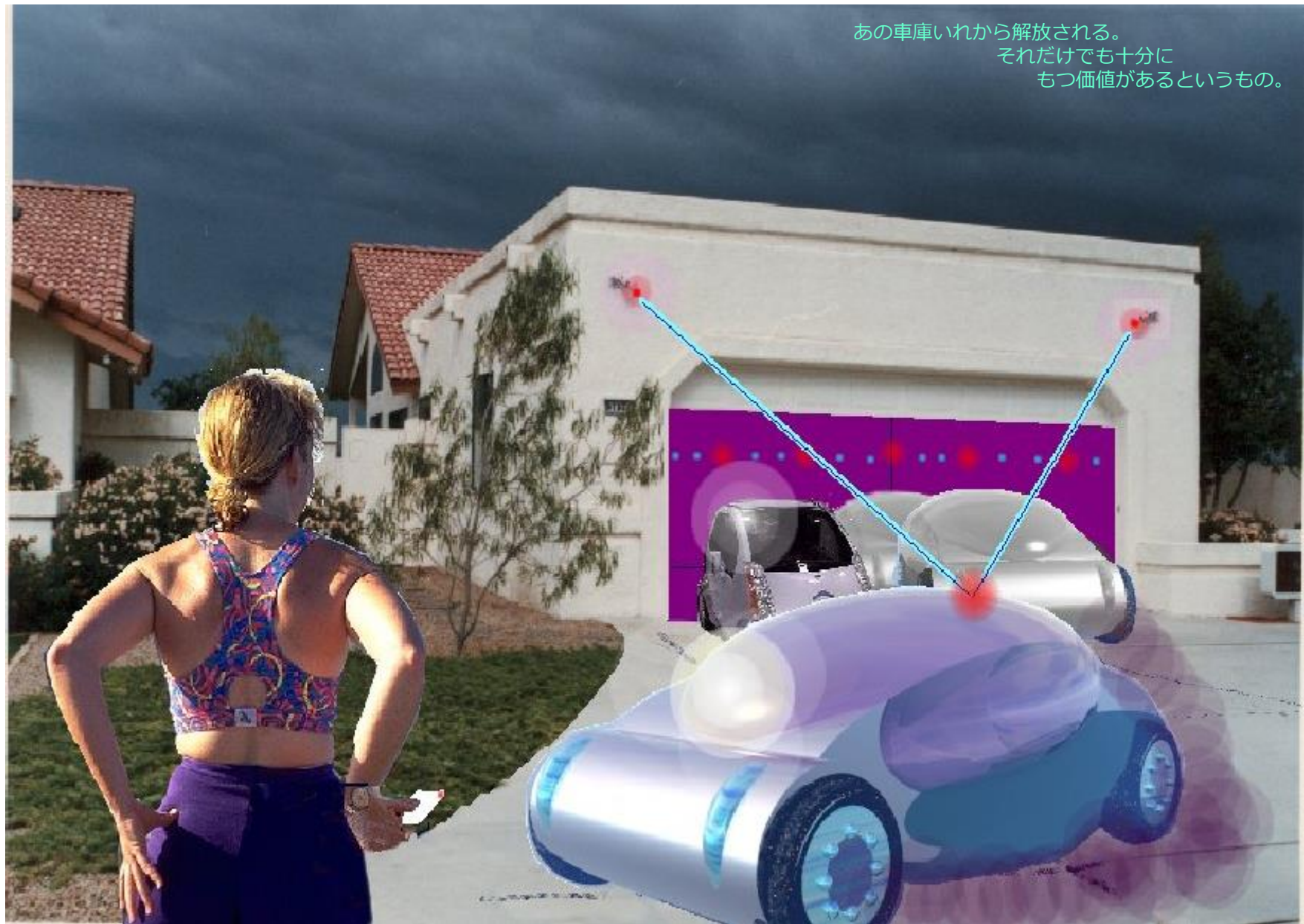


# EV-自動駐車システム@ホテル

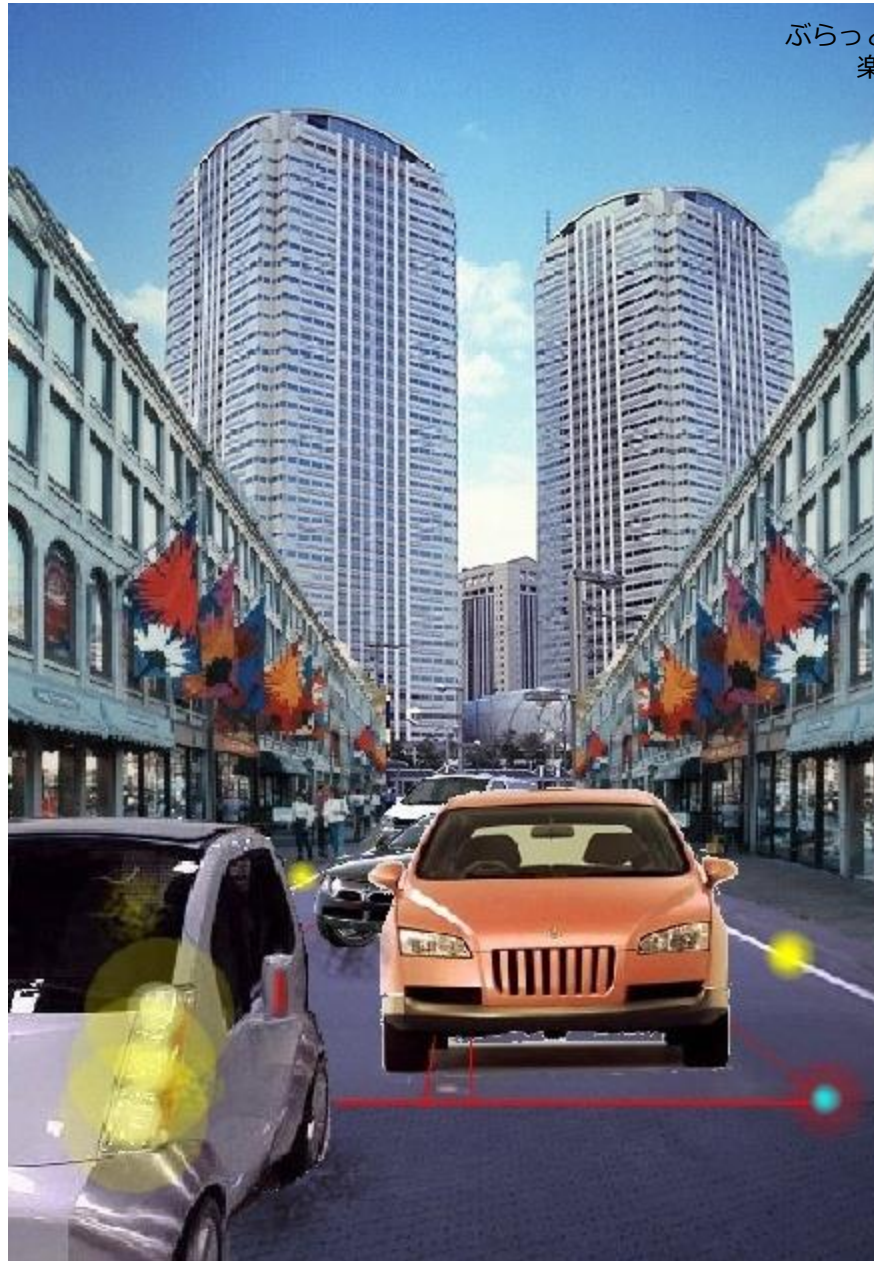
薄ぐらい地下に駐車する…  
そんなのは私の仕事でない。  
乗ってくるだけ、出かけるだけ。



# EV-自動車庫入れ



## モビリティ & モバイル・ペDESTリアン

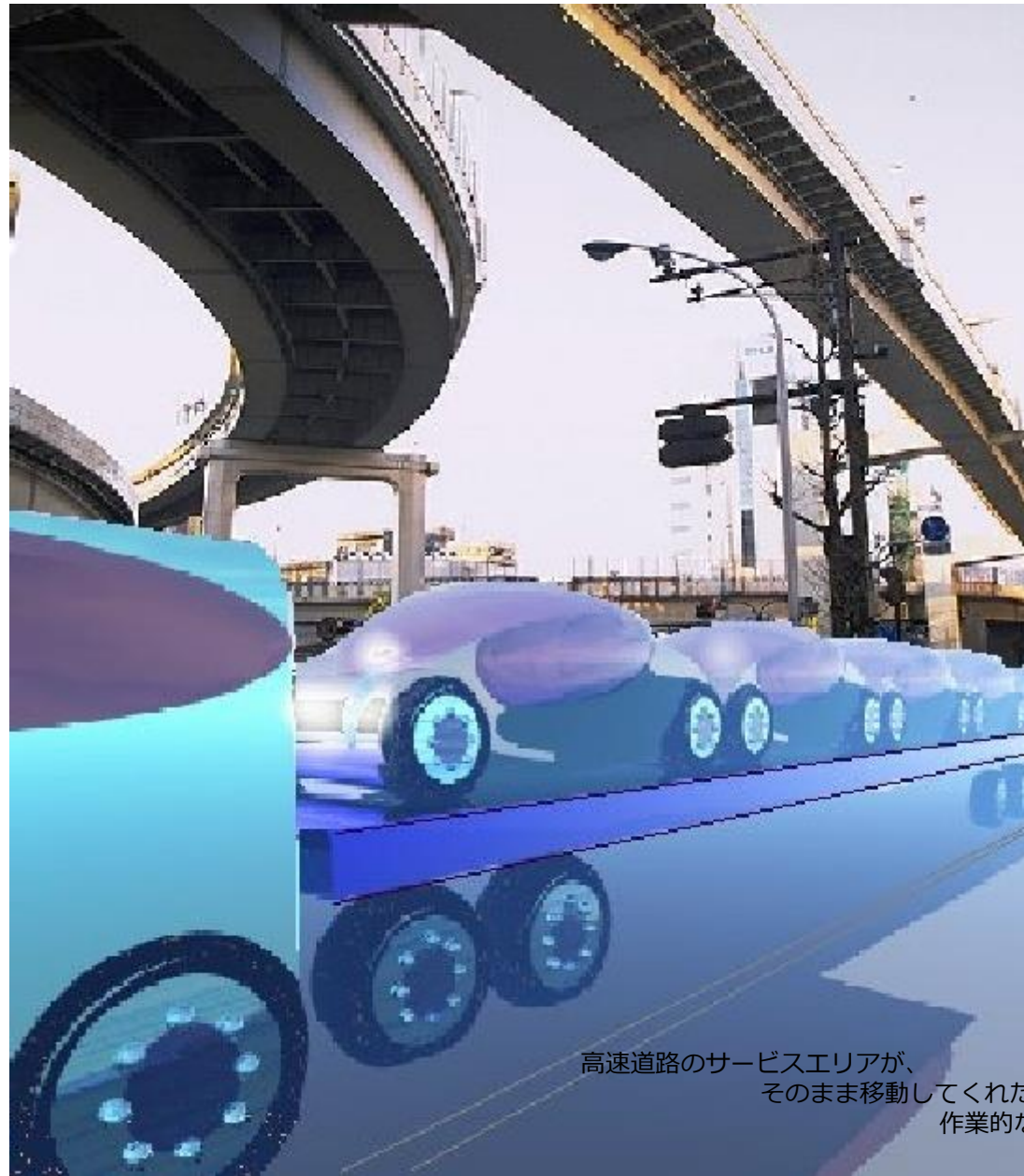


ぶらっとウインドウショッピングを  
楽しみたいことだってある。

モールの外れまで、  
クルマと一緒に「あ・る・く」。



## EV-コンボイ



高速道路のサービスエリアが、  
そのまま移動してくれたら…  
作業的な運転からはさよならしたい。



# EV-カーレースinモナコ

本当の実力は…

言わないことにしている。  
秘せば華。乗れば分かる。





# 表現演出型スポーツキット : Cremo



# 生活提案型SUV : Witch



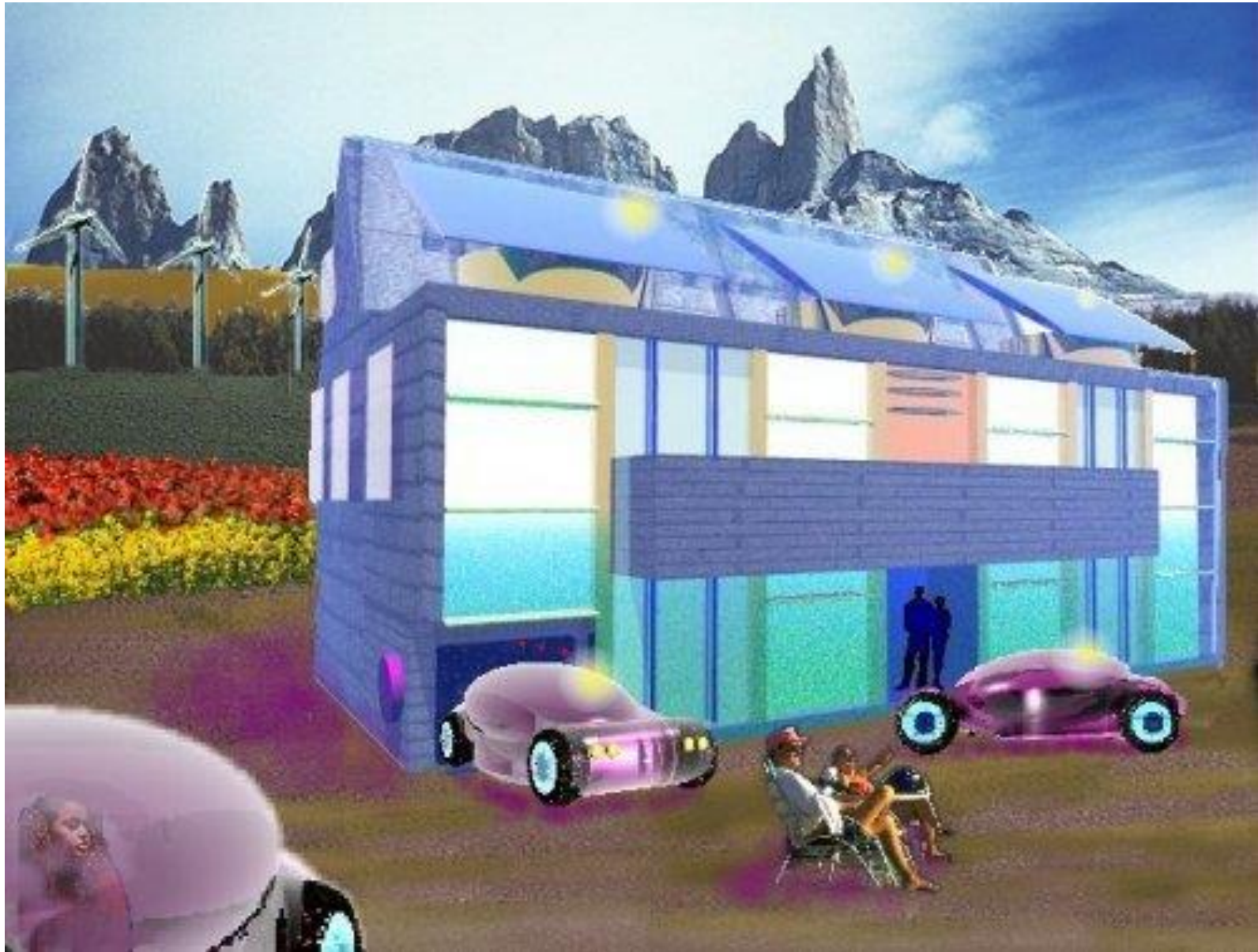
# 空間創造型高級車 : Gents



# サイバイバルコクーン : Webot



# 環境親和型EV : WESELのある生活



# 環境親和型住宅

60億人の人間が  
環境と融合しながら、  
物心ともに豊かな生活を  
送るには…  
それなりの努力も要りますよね。

今は無いけど、  
こうありたいと思うことは山ほど。  
できそうな予感だっている。

ア・ナ・タにそれをやって欲しい！  
できるのはア・ナ・タなのだから！

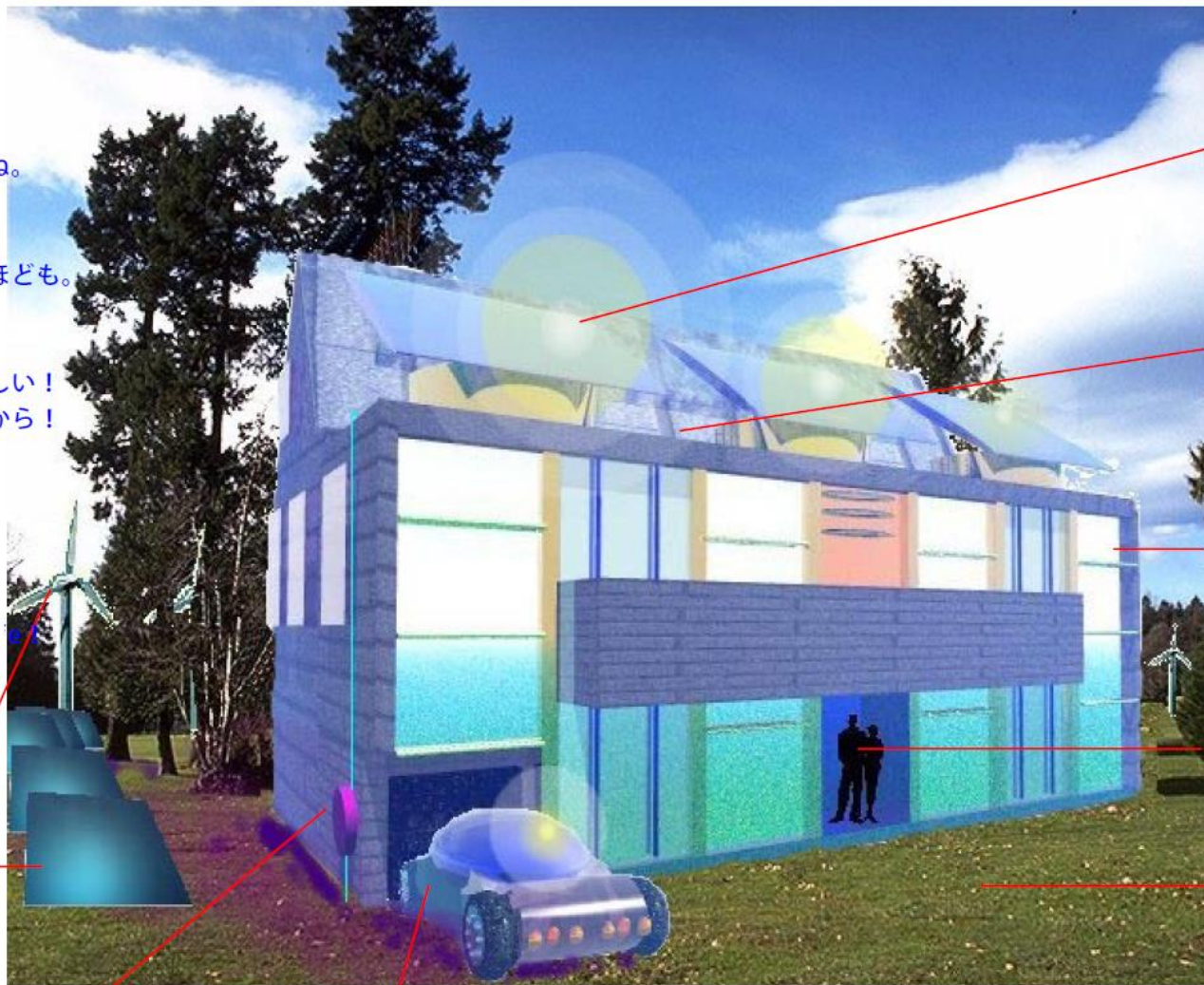
楽しく、明るく、  
そして人間らしく  
暮らしたい。

そんなワタシの願い

住宅用風力発電パッケージ

住宅用固定式ソーラー発電

電力生成・売買+IoTモバイル・  
コントロールシステム



情報受発信アンテナ兼用  
自動追従ソーラーパネル

生体機能利用の放射冷却天井

自律型環境融合 | レジデンス  
新空質制御  
完全循環システム

高齢化支援ロボット

ネオアグリ用多元機能土

エレクトロモバイルロボット → レジデンスのファニチュア (無料)、フリーデザインサービス付

